

言葉の冊子

おすすめの1冊

本と出会うことは、新しい世界と出会うことと同じです。自分の知らない人や世界、聞いたことのない知識がそこには存在していて、まるでどこかを旅するかのようです。旅の終わりの充実感の

中にほんわりとした寂しさがあるように、読んでいて面白い本というのまた必ずその終わりが近づいて来ると、どこかとい寂しさを感じてくるものです。

今回の言葉の冊子「お

発行所
文通村事務局
編集 広報部
千葉県成田市



(おすすめの本)

サハラてくてく記

著者 永瀬 忠志

(おすすめの理由・紹介その他)

著者の永瀬忠志さんは、リヤカーを引いてサハラ砂漠を横断した方です。サハラ以外にも世界中をリヤカーを引いて歩いて旅をしています。

(文通村住所)

六甲通り37番地

(ペンネーム)

ヒデオ

(おすすめの本)

「オナンの妄想人生」

益田 ミリ

(おすすめの理由・紹介その他)

「到底叶わぬ夢を妄想」で楽しむミリさんに共感

(文通村住所)

越中通り2

(ペンネーム)

ふう

(おすすめの本)

『終業式』

著者 姫野カオルコ

(おすすめの理由・紹介その他)

高校生だった四人の男女。時は流れ、皆それぞれ道の道を歩んでいく。それでも手紙などの文書のやりとりで縁は途切れることなく続く。そして最後には、書簡体小説ですので登場人物がどのような行動をとったのかは読者の想像次第です。手紙がさらに好きになります。

(文通村住所)

ちよるる通り13番地

(ペンネーム)

愛丸

(おすすめの本)

インザプール

著者 奥田 英朗

(おすすめの理由・紹介その他)

破天荒な神経科医、伊良部による「迷」治療の数々。少し位、息を抜いて生きてもいいのだ、と心を楽にしてくれるシリーズの一作目です。

(文通村住所)

ちよるる通り11番地

(ペンネーム)

まゆ

(おすすめの本) 君の名残を 著者 浅倉卓弥 (おすすめの本) 平安時代ヘタウムスリッパ してしまう高校生たち。 平家物語に興味を持つ ようになったさっけの本です。	(文通村住所) しゃちほこ通り 4番地	(おすすめの本) 神様の御用 浅葉 乃 (おすすめの本) ライトベルの軽読めさうです。 忘れさせて、大切なもの。日々大切に してきたいと思つたものをいかにせ くいるお話しでした。	(文通村住所) 上州三山通り 8番地
(おすすめの本) 河童が現れたヨーロッパ 著者 妹尾 河童 (おすすめの本) 少年時代作者のほがづらフック デザイナ、舞台美術家でもある 河童さんのヨーロッパ旅日記。 ホテルの図入りで、個人の日記が本に なるといふ大人でも楽しい絵本。 40年前でもヨーロッパ的な考へ方が 十分伝わる。一枚読みきりパターン。	(文通村住所) 地ナツツ通り 5番地	(おすすめの本) 君のそばで会おう 銀色夏生 (おすすめの本) 当時10代だった私が 買った本です。 まだ恋愛もしたこと ない私でしたが、一番 最後の詩が大好きでした。	(文通村住所) もみじ饅頭通り 2番地
(おすすめの本) 般ニャビ経 リベラル社 (おすすめの本) 般若心経を身近に、わかりやす 言葉を使って、紹介されています。 可愛い猫の写真を添えて、 猫好きにはたまらない癒し本です。 ラクに生きるヒントが見つかる本です。	(文通村住所) 六甲車通り 23番地	(おすすめの本) 水のかたち 著者 宮本 輝 (おすすめの本) 文中より勇気を出して 一丈の堀を越えてみる。 そしたら、十丈二十丈の 堀を越えられる力が 自然につくよ。	(文通村住所) 杜の都通り 4

[illegible]

(おすすめの本) 心れ雪 著者 新堂 冬樹 (おすすめの本) 一匹の子犬を拾うことから始まる出会いと別れの物語です。文章も洗練されており、美しい印象を与えてくれる一冊です。	(おすすめの本) おやすめの理由・紹介その他) 生さうこと、生活すること、大切にしようと思える本です。手軽に読めて、心に残る言葉がたくさん書かれています。	(文通村住所) お江戸通り91番地	(ペンネーム) himawari
(おすすめの本) 少女漫画家の煩惱モリケン くまやかりの食生活 日常やかりの料理と暮らし くまやかりの暮らしと暮らし	(おすすめの本) おやすめの理由・紹介その他) 漫画界の美空ひばり くまやかりの暮らしと暮らし くまやかりの暮らしと暮らし	(文通村住所) お江戸通り7番地	(ペンネーム) いこから
(おすすめの本) 服を買うなら、捨てるなら 地曳いく子	(おすすめの本) おやすめの理由・紹介その他) 40代になり、どうした服が似合うのか迷っていた時に、この本に出会い考え方が変わりました。	(文通村住所) お江戸通り52番地	(ペンネーム) りん
(おすすめの本) トムは真夜中の庭で フィリロ・ピラス	(おすすめの本) おやすめの理由・紹介その他) 児童文学ですが、大人でも充分楽しめます。私が小説にハマるきっかけの本です。ファンタジーにジャンルわけされると思いますが、ぜひ読んでみてください。	(文通村住所) お江戸通り7番地	(ペンネーム) いこから
(おすすめの本) おやすめの理由・紹介その他) 人気ブログから生まれた本で、楽しく簡単にできるお掃除のノウハウを教えてください。	(文通村住所) お江戸通り2番地	(おすすめの本) おやすめの理由・紹介その他) 人気ブログから生まれた本で、楽しく簡単にできるお掃除のノウハウを教えてください。	(ペンネーム) いこから

(おすすめの本) 恋文の技術 森見登美彦 著	(おすすめの本) 文通を始めるきっかけを与えてくれた本です。何気ない手紙から恋文までカバー、読んでうきうきお手紙を書きたくなり、ます。黒髪のごせ必携の、お手紙入門書です。	(おすすめの本) モテ福について ー人生論ー ンターペンハウアー	(おすすめの本) おすすめするわけでは ありません。でも人によっては ほかにくさを感じた時 南きなおれる言葉が ひろえるかもしれせん。
(ペンネーム) 矢澤	(文通村住所) 六甲通り 41番地	(ペンネーム) くらげ	(文通村住所) いよかん通り 5番地
(おすすめの本) 40歳からは 食べ方を 変えなさい! 斎藤高穂	(おすすめの本) 40代になり何を気づけ いいか迷っていた。 読んで実践して おれたいと思いました。	(おすすめの本) 日本の黒い霧(上) 著者 松本清張	(おすすめの本) 昭和の始め頃、起きた未解 決事件も著者が奥深く 追求し、ドキュメンタリー に解説された小説です。 とても興味深く読みました。
(ペンネーム) 白檀	(文通村住所) じさん通り 5番地	(ペンネーム) スミレ315	(文通村住所) いよかん通り 28番地
(おすすめの本) マスカレード・ホテル 東野圭吾	(おすすめの本) もっとも東野圭吾の本が大好きで すが、この本は舞台がホテルという ニともあり、本の中のホテルのサ にもあふれます。話の流れが まぶしが離れ、一日で読み終 まうスピードが素晴らしい。	(おすすめの本) 京都寺町三条の ホームズ (望月麻衣)	(おすすめの本) 気楽に読める文庫の ライトノベルです。 すきな時間に一気に 読めます。
(ペンネーム) モカ211	(文通村住所) お江戸 103	(ペンネーム) かみり	(文通村住所) いよかん通り 18番地

(おすすめの理由・紹介その他) 「反省」や「忍耐」、「苦労」や「節制さ」など、必要なこととしていたものが、実は辛さになるために必要なのかもしれない。という。今まで自分も持っていたものを捨てることで、本当に辛さになるという「気づき」の本です。	(おすすめの本) 「辛さになるために捨てるもの84のリスト」 著者 中野裕子	(おすすめの理由・紹介その他) 大人も楽しめる かわいくてユーモア あふれる絵本!!	(おすすめの本) 「パンダ銭湯」 & 「しろくまのパッツ」 tsupera tsupera
(文通村住所) 信濃通り13番地	(ペンネーム) ミント	(文通村住所) 相模通り21番地	(ペンネーム) ひっじ
(おすすめの理由・紹介その他) 異世界でおきるお家騒動(2) などを書いてあり ぐいぐいと本の中に引き込まれます。	(おすすめの本) 著者 阿部智里 八咫鳥シリーズ4冊	(おすすめの理由・紹介その他) おすすめというか、必要に迫られて、最近、お金関係の本も読んでいます。	(おすすめの本) 正しい家計管理 林 穂
(文通村住所) いよかん通り	(ペンネーム) あるび	(文通村住所) とんたく通り17番地	(ペンネーム) ケーキちゃん
(おすすめの理由・紹介その他) モ/は 持っていれば 持っているほど もっと楽しくなる。 モ/にふりまわされる 暮しをやめておようと 思いました。	(おすすめの本) ぼくたちに、 もうモ/は 必要ない。 ミニリスト 佐々木典士 著	(おすすめの理由・紹介その他) 主人公とその執事のやり取りに大爆笑。推理小説初心者の方でも楽しめる作品です。	(おすすめの本) 謎解きはディナーのあとで 著者 東川 篤哉
(文通村住所) とちおとめ通り7番地	(ペンネーム) 善々	(文通村住所) 杜の都通り 14番地	(ペンネーム) ピロウの子猫

(おすすめの本)

「あん」

ドリアン 助川 著作

(おすすめの理由・紹介その他)

映画「あん」の原作ですが、面白い小説はたくさんありますが、こんなに心を動かされた本は久々でした。

(文通村住所)

ピーナッツ村19番地

(ペンネーム)

クリップ

(おすすめの本)

いやいやえん

著者 中川 木子枝子

(おすすめの理由・紹介その他)

先生に読んでもらって気に入りました。あまり本を読まない自分から、函館に頼んで買ってもらった本です。何回読んであきま

せん♡

(文通村住所)

信濃通り15番地

(ペンネーム)

まるこ